

歌とピアノによるコンサートと歌唱レクチャー



実施
学校名 東久留米市立南中学校

日時 令和6年9月19日（木）

場所 体育館

プログラム 概要

- ・ソプラノ歌手とピアニストによる、クラシックコンサートを鑑賞しました。
- ・講師による歌唱レクチャーをとおして、生徒は少しの工夫や考え方の違いで歌が大きく変わることを体感しました。
- ・「歌」に伴う「詩」が生まれた背景、作曲家が詩からどのようなインスピレーションを得たのかを皆で考えて、歌で表現をしました。

体験風景

1 鑑賞



ソプラノ歌手の坂井田真実子さん、ピアニストの石井里乃さんによる、ロッシーニ作曲「La danza」等を鑑賞し、外国の踊りのリズムを体感しました。

2 歌唱レクチャー



代表クラスの生徒への歌唱レクチャーがありました。生徒が披露した歌をもとに講師から、発声方法のコツや姿勢などの指導があり、生徒の合唱のスキルが、大幅に向上しました。

3 講話



手足の自由を失った中学校教諭の星野富弘さんが作詞した「よろこびが集まったよりも」を鑑賞し、講話をとおして詩に込めた思いなどについて学びました。

4 全員で校歌を合唱



最後に、教わったことをもとに生徒全員で校歌を歌いました。生徒たちの歌声が、体育館に響き渡りました。

参加した 生徒の声・ 反応

- ・今回コンサートで音楽のおもしろさを知ることができました。今回教えてもらった、歌うときの姿勢や声の出し方を意識して、これからの音楽の授業や合唱会に生かしていきたいです。
- ・音を伝えることの大切さなど、たくさんを知ることができました。「時の旅人」の歌い方、最初の「めぐるめぐる風」の難しいところを丁寧に教えてくださりとても嬉しかったです。
- ・これからも今生きていることを幸せに思いながら人生を楽しんでいきたいです。